



「蓄える冬休み」に



12月20日～1月13日まで、冬休みです。

私が子どものころ、冬休みにおいしいものをたくさん食べて。ゴロゴロしすぎてすっかりまあるく太ってしまいました☹️ 3学期初日、友達に「(誰だっけ)?」というような顔で見られたことがショックで、それから冬休みは食生活、生活リズム、運動に大変気を遣っています。

さて、一方で冬休みに蓄えたいものもあります。「体験」です。右のように見ると難しそうですが、「家庭での生活」や「時間がかかる遊び」のような感じで、普段何気なく行っていることも多く含まれます。舞川市民センターでのイベントも魅力的です。

これらは直接体験ですが、間接体験として、「読書」をおすすめします。見たことのない世界に行ってみたり、主人公の気持ちになってみたり、偉人に会ってみたり……。私自身、子どものころは物語が好きでしたが、今はビジネス本も含めた伝記にも興味があります。伝記、おすすめ。自分に向き合い、生き方を考える時間になります。

生活・文化体験活動

Ex)遊びやお手伝い、野遊び、スポーツ、部活動、地域や学校で行われる行事など

自然体験活動

Ex) 野外活動(登山やキャンプ、ハイキング等)
自然・環境に係る学習活動(星空観察や動植物観察等)

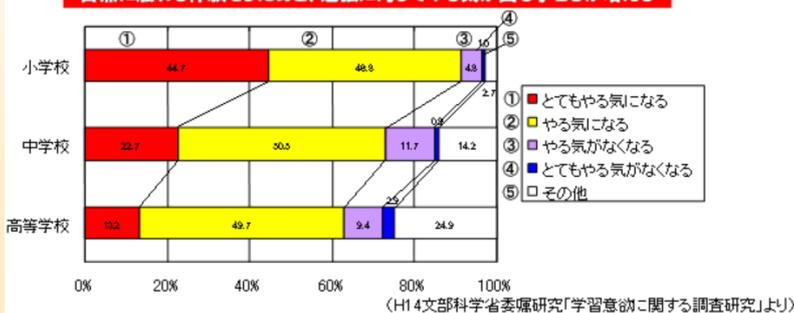
社会体験活動

Ex) ボランティア活動や職場体験活動など

出典「文部科学白書2016 子供たちの未来を育む豊かな体験活動の充実」より

ちなみに、体験と学力も関係がありそうです。参考資料です。

自然に触れる体験をしたあと、勉強に対してやる気が出る子どもが増える



出典 文部科学省 HP 「体験活動の教育的意義」より

まとめです。

子どもたちへのプレゼントとしてものをもたせるのは荷物になりますが、培われた知識や豊かな心は荷物になりません。心身を豊かに育むことは大人から子どもへの最大のプレゼントだと思います。家族や社会に時間をかけて育ててもらった大人にとって、今度は次の世代(子ども)の人づくりにその時間を分けてあげることが役割りの一つだと考えます。要は、これまでもされてきたかと思いますが、**子どもを真ん中にした思い出をつくってほしい**ということ。🎄



勝手ながら、私は、子育てには「賞味期限がある」と思っています。🕒消費期限はないと思います🕒 長いようで短い冬休みです。どうぞご家族の皆さんが有意義な時間を過ごせますように。そして、どうぞよいお年をお迎えくださいますように。🎁

用務員の及川美貴さんが12月31日をもって退職することとなりました。

これまで花壇や学級園の管理、校舎内外の環境整備、給食配膳など、教職員が教育に打ち込み、子どもたちがよりよく学ぶための環境をつくっていただきました。舞川小学校の環境衛生にご尽力いただいたことに感謝するとともに、次のステージでのご活躍を祈念しております。

同時に、保護者、地域の皆様が共に歩んでいただいたことにも感謝申し上げます。